

インフルエンザ様疾患発生報告(第19報)

平成10年3月27日作成

今週10.3.15-10.3.21

累計9.10.19-10.3.21

Table with columns for Prefecture, Facilities, Schools, Students, Patients, Absentees, and Virus Separation Status. Includes a summary row for '計' and a comparison row for '昨年同期'.

(参考) 調査対象外でのウイルス分離状況

注: 累計は前報までの修正数を含む

(A 香港型)

(A ソ連型)

(B 型)

Table listing virus separation locations and dates for types A (Hong Kong), A (Soviet), and B.

現在までに確認された株は、主にインフルエンザA(H3N2)型であり、昨年5月に今冬流行する型として、ワクチン株に使用しているものと一致しております。なお、A香港型(H3N2)の変異株(A佐賀株)が分離されていますが、これはワクチンに入っているA武漢株とは異なりますが、A武漢株の変異株であり、重症化防止などにワクチンは有効です。

ワクチン株

A / 北京 / 262 / 95 (H1N1), A / 武漢 / 359 / 95 (H3N2)
B / 三重 / 1 / 93, B / 広東 / 05 / 94